

(様式1)

平成27年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 053	提案機関名	普及指導部		
要望問題名 低温管理可能なカーネーション品種の検索				
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）】 施設園芸では近年燃油代の高止まり等による生産コスト上昇が経営を圧迫している。バラやシクラメンではヒートポンプの導入等により燃油コスト削減の取組が進んでいるが、カーネーションでは作型の関係等から導入は進んでいない。県内カーネーション生産者の間では、一部で他県での成果を参考に変温管理の導入も行われているが、多くは管理温度を下げることで燃油コストの圧縮を行っているのが現状である。そこで、技術センターで長年行っているカーネーションの品種比較試験の中で、通常の温度管理区に加え、低温管理区を設定し品種比較を行うことにより、低温管理に適したカーネーション品種の検索を要望する。				
解決希望年限	<input checked="" type="checkbox"/> ①1年以内	<input type="checkbox"/> ②2～3年以内	<input type="checkbox"/> ③4～5年以内	<input type="checkbox"/> ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター <input type="checkbox"/> ②畜産技術センター <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター			
備考				

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	生産技術部果樹花き研究課				
対応区分	<input checked="" type="checkbox"/> ①実施	<input type="checkbox"/> ②実施中	<input type="checkbox"/> ③継続検討	<input type="checkbox"/> ④実施済	<input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応	<input type="checkbox"/> ⑥現地対応	<input type="checkbox"/> ⑦実施不可
試験研究課題名 (①、②、④の場合) 低温管理におけるカーネーションの品種特性検定							
対応の内容等 現在、実施している品種特性検定試験は暖房開始温度を12℃に設定して行っています。この試験を対照区とし、新たに暖房開始温度を8℃に設定した低温管理区を設定し、低温管理に適したカーネーション品種の検索を行います。							
解決予定年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内	<input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内	<input type="checkbox"/> ③4～5年以内	<input type="checkbox"/> ④5～10年以内			
備考							